### 【補助事業概要の広報資料】

## 補助事業番号 4-045

補助事業名 平成23年度(復興支援)被災者や被災地域が行う復興活動補助事業者名 特定非営利活動法人 地・LOHAS推進会議

#### 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

被災した陶芸家達の雇用促進及び復興シンボルのためのイベントを開催することによって、民陶の里である地元住民の絆を確認し、もって東日本大震災復興に寄与する。

# (2) 実施内容

## ①「なみえ焼そば用大堀相馬焼皿」イヤープレートの制作

大堀相馬焼協同組合の方に「なみえ焼そば用大堀相馬焼皿」イヤープレート 700 個を制作していただき、被災した陶芸家達の雇用促進を行った。制作したイヤープレートは、東日本大震災の影響により、福島県内・他県に移転を余儀なくされた浪江町民を対象に、浪江町役場で浪江町民に配布している広報に応募案内チラシと窯開きイベントの告知を同封し、ご応募いただいた方の中から抽選でプレゼントした。



▲制作した「なみえ焼そば用大堀相馬焼皿」イヤープレート

## 2窯開きイベント「おおぼり復興まつり」の開催

おおぼり復興まつり: 平成24年6月29日(金)11時~14時

会場:福島県二本松市小沢地内・小沢工業団地 大堀相馬焼協同組合 二本松事務所 (移転先事務所)

## 来場者数: 2,000 人以上

大堀相馬焼の活動再開を今までともに歩んできた町民の方に参加いただくことで、 浪江町・大堀相馬焼の復興へ弾みをつけるイベントとなった。浪江町民の方々のコ ミュニケーションの場としても貴重な機会となった。町民がこれほどまでに一堂に 集まる機会はほとんどなく、予想をはるかに上回る浪江町民の方にご来場いただき、 浪江町民の絆を再確認することができた。窯元にとっても、たくさんの励ましの言 葉を頂戴し、今後の復興・再建活動への弾みとなる復興へのシンボル的なイベント となった。





大堀相馬焼協同組合 半谷理事長の挨拶



イヤープレート当選者への引渡し



イヤープレート当選者への引渡し



窯開きした共同窯では、ひびの入る音を聞くことができた。



なみえ焼そばのお振舞いは、つねに行列で用意した 1,000 食があっという間に完売。

#### 2 予想される事業実施効果

①「なみえ焼そば用大堀相馬焼皿」イヤープレートの制作

「半農半陶生活」のどちらも失い、各地に散在した窯元・事務員たちが、新しくできる「共同窯場」で陶芸家として生計を立て、再び陶芸の里を形成していくため、制作第1号にふさわしい「なみえ焼そば用大堀相馬焼皿」を制作したことで、大堀相馬焼協同組合の雇用創出に寄与し、窯元たちの今後の活動への意欲向上が期待される。また、浪江町民の生活の一部となっていた大堀相馬焼のイヤープレートをプレゼントすることで、浪江町の町民の絆の再確認、町民の今後の復興・自立に向けたモチベーション向上が期待される。

### ②窯開きイベント「おおぼり復興まつり」の開催

大堀相馬焼の活動再開を浪江町民にお伝えする事ができ、当日はたくさんの町民の 方にご来場いただいた。久しぶりの再会の笑顔が、会場のいたるところで見られ、 浪江町民のコミュニケーションの良い機会となった。今後も二本松事務所が浪江町 民のコミュニティの場となることも期待できる。

また、町民からのたくさんのお祝いの言葉、励ましの言葉は、浪江町の復興・大堀 相馬焼の復興に向けての大きな力となり、今後の大堀相馬焼協同組合の復興・再建 への期待が高まる。

また、さまざまなメディアでイベントを取り上げていただき、全国へ向けても大堀 相馬焼の活動再開を告知することができ、今後の支援も期待される。

### 3 本事業により作成した印刷物等

●「おおぼり復興まつり」案内チラシ



### なみえ焼そば専用大堀相馬焼イヤープレート



# 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名:特定非営利活動法人 地・LOHAS推進会議

トクテイヒエイリカツドウホウジン ジロハススイシンカイギ

住所: 〒980-0812

宮城県仙台市青葉区片平 1-2-27-603

代表者:理事長 近江 美保(オオミ ミホ)

担当部署:事務局

担当者名:事務 稲川隆央(イナカワ タカヒロ)

E-mail: inakawa@g-lohas.com

URL: http://shien.g-lohas.com